

大田市・志学地区

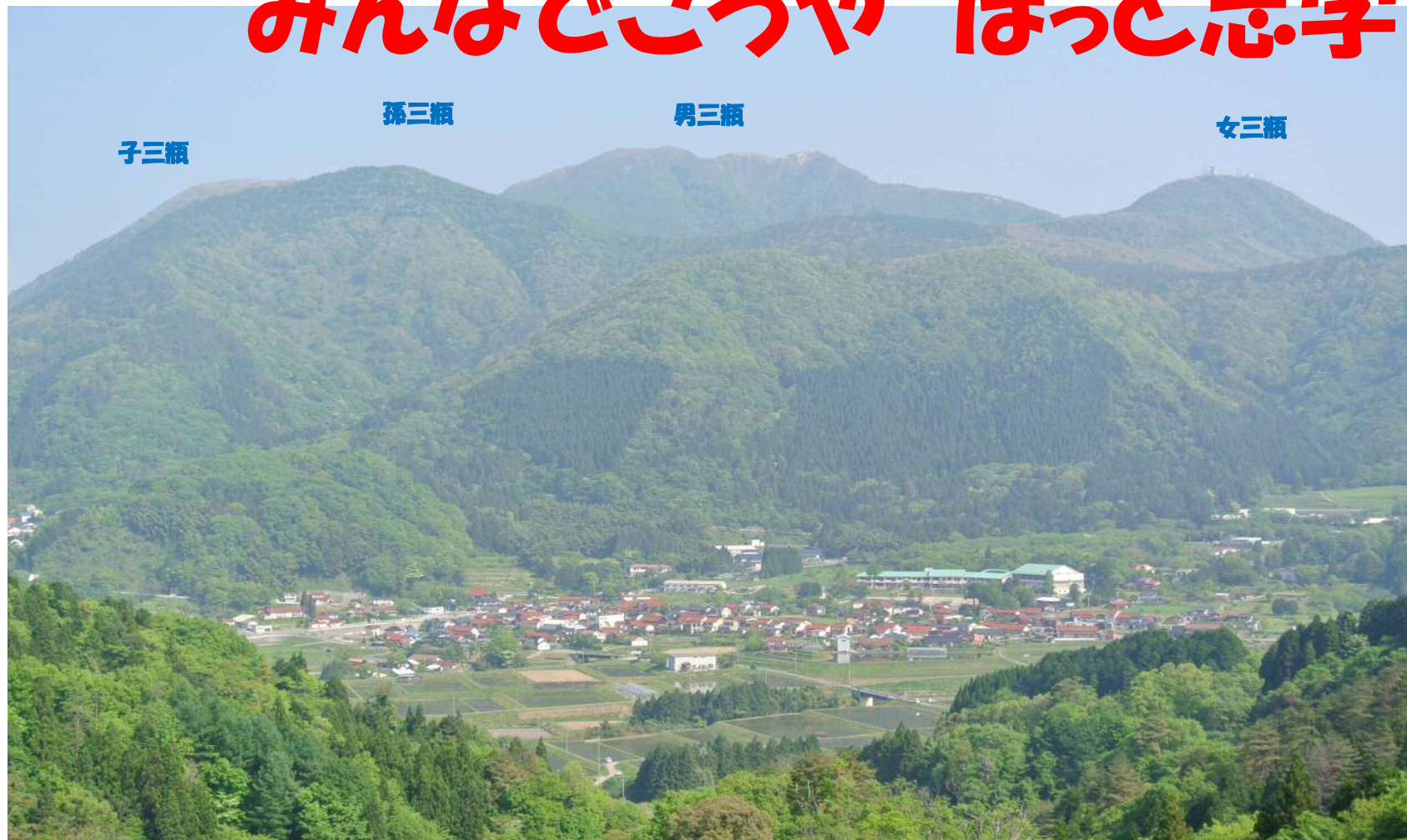
い〜湯 い〜人 い〜自然
みんなでこうや ほっと志学

子三瓶

孫三瓶

男三瓶

女三瓶



■ 地区の概要（特徴と課題）

志学地区は大田市の南東部、三瓶山の南山麓に広がる台地に位置している。地域内に6自治会があり、人口は592人、世帯数は266世帯、高齢化率は50.1%となっている。基幹産業は農業と観光である。また畜産も盛んであり、大規模な酪農が営まれている。観光は四季を通じて三瓶山や温泉に多くの観光客が訪れている。

■ これまでの活動の経過

志学地区の住民による住民のための「三瓶・志学まちづくり計画（仮）」の策定に向け、志学未来会議（住民による会議）を継続的に開催している。

取組の写真 (四季折々の交流事業)



さんべ桜まつり (春)



ふうりんおんせん (夏)



ぐるっと三瓶くにびきウオーク (秋)



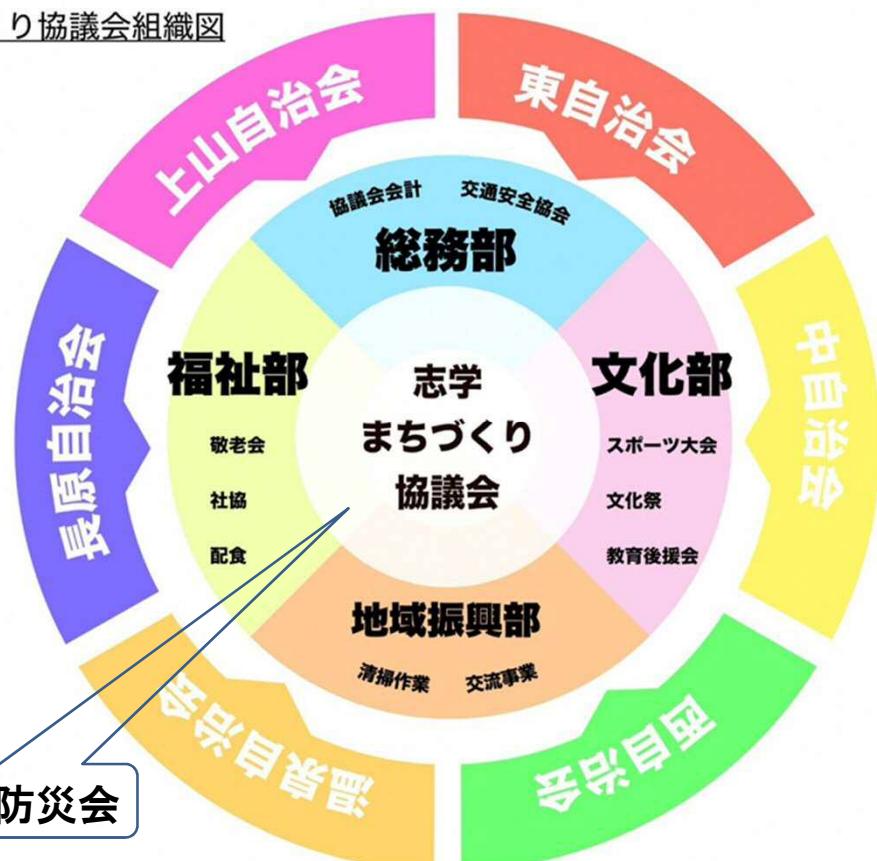
さんべ志学の雪あかり (冬)

■ 主要推進組織

『志学まちづくり協議会』

人口減、高齢化を踏まえ各組織の効率化（役員、日程、同事業、事務等）目指し、平成21年4月設立。志学地区に居住する全住民が会員。地区内の自治会、地区社会福祉協議会、消防団、小中学校、商工会、老人会等の団体も参画している。

志学まちづくり協議会組織図



■ 取組PR

住民による会議「志学未来会議」で、地域の将来ビジョンを策定！



■ 基本課題

- 機運を盛り上げる
- 参加の輪を広げる
- 人材の発掘・育成・誘致

まちづくりビジョン

【理念】

住民が**志**を立て**学**び合うまちにする

【方針】

一人ひとりが**多様性**を認め合うまちにする

一人ひとりが**協力**し助け合うまちにする

一人ひとりが**夢**を持ち暮らせるまちにする

【目的】

志学で今後も住み続けるために

住民の力を合わせ住みよいまちにする

【目標】

人口のキープ！

～**人を増やし安定させる**～
(減らさないで)

■ 10年先の目標

人口 **580** 人 (小学生 **25** 人、中学生 **10** 人)

■ 20年先の目標

人口 **590** 人 (小学生 **40** 人、中学生 **20** 人)

■ 30年先の目標

人口 **600** 人 (小学生 **45** 人、中学生 **25** 人)

【キャッチフレーズ】

い～湯 い～人 い～自然
みんなでいこうや ほっと志学



課題項目・事業項目

[高齢者、生活交通、生活支援、住民の巻き込み、女性の活躍]

つながりと魅力をつくる

【事業項目】

- 住民を地域活動に巻き込む
- 女性の活躍の機会・場づくり

1. ★集いの場をつくる

- ・通いの場づくり
- ・生活サポートづくり(買物、通院)

2. ★生活交通を確保する

- ・自治会輸送などの事例研究
- ・導入に向けた組織体制づくり

3. ■空き家を活用する

- ・若者や高齢者のたまり場づくり
- ・情報基地、カフェ、フロントづくり

4. ○高齢者のサービス・施設づくり

- 女性の活躍の機会・場づくり

[定住・交流、子育て]

定住と交流をつくる

【事業項目】

★UI ターン者を確保する

- ・UI ターン者のフォロー
- ・空き家の調査・活用とバンクへの登録
- ・移住促進協議会の設立

■子育て世代の移住を増やす

1. ■放課後の子供の居場所をつくる

- ・学童保育の終了時間延長
- ・子供と高齢者の居場所づくり

2. ■住める家を確保する

3. ■保育園、小中学校を存続させる

- ・学校と地域一体での魅力づくり

4. ○交流から定住につなげる

[起業・仕事]

仕事と収入をつくる

【事業項目】

- ★三瓶山や自然を活用する
- ★ツーリズムを開催する

1. ★温泉を活用する

- ・共同浴場の存続と充実

2. ★特産品を開発し販売する

- ・そば、米など
- ・直販・通販の仕組みづくり
- ・6次産業化、ブランド化

3. ■農業を振興する

- ・集落営農組合の立ち上げ

4. ■若者の仕事(場)をつくる